

アドバイスレポート (別添1)

石川県院内感染対策支援ネットワーク会議

支援実施日／平成29年8月24日(木)13:00～16:00

ラウンド者:中積 泰人(医師・リーダー)、多賀 允俊(薬剤師)、江波 麻貴(看護師)、野田 洋子(看護師)、坂上 有貴子(臨床検査技師)

病院入り口



院内持ち込み防止のため、「発熱」に加え、下痢、嘔吐、咳、発疹のある方も申し出るよう、啓発をしてください。

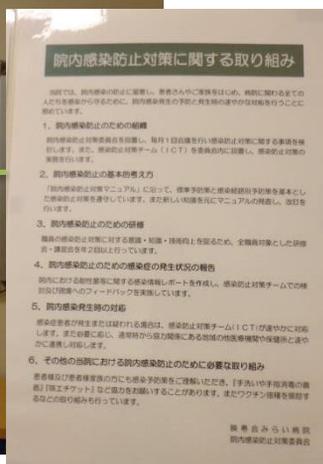
外来待合



使用後のひざ掛けを置く場所を明記され、定期的なクリーニングをお願いします。



「院内感染防止対策に関する取り組み」は、患者、来訪者の目に触れやすい位置に掲示されてはいかがでしょうか。



スタッフステーション①



病棟入口に誰でも実施できるように手指消毒剤が設置されました。実施方法も掲示されました。



ミキシング台に不要なものがなく、清掃・消毒も使用毎に実施されていました。



注射薬トレイは、薬液などで汚染した場合は、アルコール中性洗剤を用いた洗浄か、洗浄成分が入ったクロスで完全に除去後、アルコール消毒し清潔に保管してください。血液の汚染に対しては次亜塩素酸の消毒が必要となります。使用直前にアルコール清拭消毒を行ってください。

アルコール綿



アルコール消毒綿については、作り置きとなっています。いつ作成されているか、使用前の手指衛生の徹底がされていないなど、衛生管理が不十分である状況です。単包用アルコール綿(ヘキシジン含む)の導入をご検討ください。ワンパックは、1日期限ですので、衛生管理、コスト面から単包タイプをお勧めいたします。

薬品保冷库



早急に改善をお願いします。

薬品保冷库は、一般家庭の冷蔵庫を使用されています。温度チェックはされていますが、冷凍庫室内の多量の水 droplet などで薬品を汚染している状況を確認しました。適切な薬品保冷库により管理について改善をお願いいたします。

針廃棄ボックス



徹底するための啓発がされていません。実施状況をICTラウンドで確認されるといいでしょう。



使用されていない時は、必ず蓋を閉めるようにしてください。

薬液の管理①



使用後の薬液が未使用物品と混合して置かれていました。ゾーンを明確に分けてください。

薬液管理②



次亜塩素酸であるピューラックスは、高温や日光が当たる場所での管理は避けてください。

手洗いソープの管理



ノズル先端が壁に接触していましたので、先端が汚染しないように注意してください。(手指消毒剤も同様)

汚物処理室

個人用防護具の装着

洗浄

汚染物の洗浄や取り扱う際には、エプロン、フェイスシールド、マスク、ガウンまたはエプロンが必要です。入口に設置し、使用後は外して手洗いを行うことができる導線をご検討ください。

早急に改善をお願いします

汚染オムツ運搬用バケツがありました。汚染物品を使い回すことで病原微生物を移動させる可能性が高まります。回収容器は、患者毎とし、使用後は洗浄消毒を行うよう徹底してください。また、個人用防護具の装着も毎回交換してください。

浴室

浴室にある介護用チェアのスポンジクッションは、材質上カビが発生しやすいので、クッションの撤去をお勧めいたします。必要であれば、その都度交換できるバスタオル類を敷くなど工夫されるといいでしょう。

ノロ対応用品



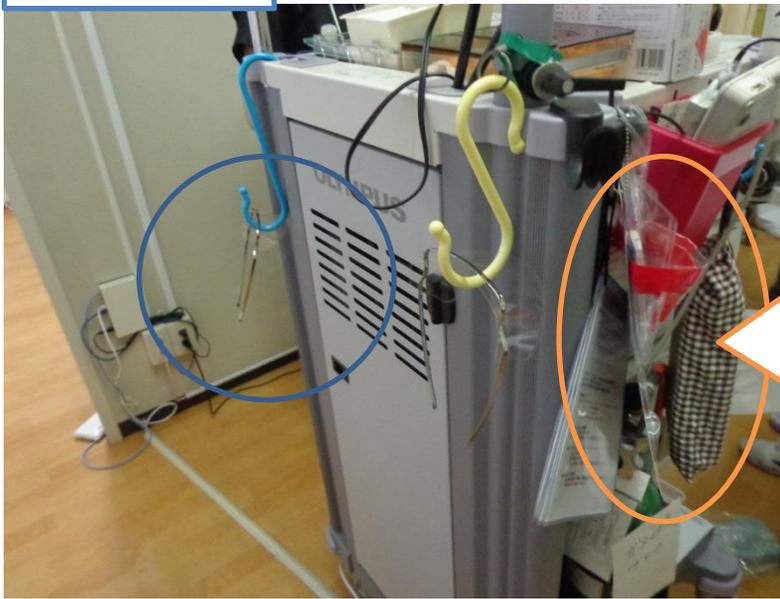
ノロウイルスなど感染性胃腸炎による吐物は、緊急に処理する必要があるため、すぐに使用でき、管理しやすい、希釈されている製剤を導入されていかがでしょうか？個人用防護具には、フェイスシールド、ガウン等も必要ですので必要物品の見直しをお願いいたします。

滅菌物倉庫



物品が積みあがっており、ブラインド下が清掃できていない状況です。窓枠の埃やカビの清掃をお願いします。特にブラインドは埃がたまりやすいので注意してください。

内視鏡室



アイシールドのガラス表面の汚染がありました。内視鏡室においては、体液の飛散リスクが非常に高いため、使用毎の清拭消毒の徹底、もしくは交換をお勧めします。

ビニールケースは埃が貯留しやすいので、定期的な清掃をお願いします。布製テッシュケースは衛生管理が難しいため、必要であれば、清拭清掃しやすいタイプに変更してください。



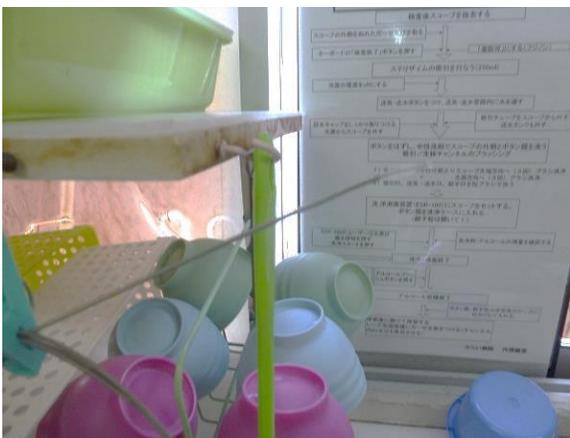
医療器材の管理は清潔な容器で管理をお願いします。



水跳ねや、シンク内の微生物が付着し汚染しますので、洗浄後の器械・器具は、シンクに直置きやシンク周囲の洗面器内行わず、乾燥機などで完全に乾燥後、清潔物品として管理してください。



患者の口元を清拭するための濡れたガーゼが準備されていました。使用毎に作成するようにしてください。



水場は清掃しやすく、乾燥した環境となるよう整理整頓をお願いします。内視鏡洗浄用ブラシの上に乗せたりすることにより、折れ曲がり、内視鏡内腔が傷つく可能性があります。衛生管理にも含め、保管方法の見直しをお願いします。



内視鏡の保管方法については、つり下げられ、キャビネット内であれば先端を保護する必要はありません。洗濯ばさみで挟むことで、損傷する可能性がありますので、中止してください。



翌日の内視鏡が準備されていました。埃の付着や破損の可能性がありますので、使用前に準備するようにしてください。

外来診察室



外来診療の机の上には、小さいサイズの手指消毒剤が設置されていました。手指衛生遵守向上のために、ポンプ式ですぐに使用しやすい形態のものを設置されるといいでしょう。